



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年7月31日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 タカキタ

コード番号 6325 URL <http://www.takakita-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 充生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 沖 篤義 TEL 0595-63-3111

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,856	△0.7	199	△22.3	212	△22.1	147	△21.6
30年3月期第1四半期	1,869	23.1	256	85.2	272	75.2	187	69.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	12.78	12.73
30年3月期第1四半期	16.30	16.27

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	8,458		5,913			69.7
30年3月期	8,205		5,853			71.1

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 5,894百万円 30年3月期 5,834百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	-	5.00	-	5.00	10.00
31年3月期	-				
31年3月期（予想）		5.00	-	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,300	3.1	590	△1.2	610	△1.6	430	△1.2	37.30
通期	7,450	1.1	790	△5.1	820	△6.6	570	△8.7	49.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	14,000,000株	30年3月期	14,000,000株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	2,471,050株	30年3月期	2,471,050株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	11,528,950株	30年3月期1Q	11,528,984株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(会計上の見積りの変更)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、政府による各種政策の効果もあり、企業収益や設備投資など緩やかに回復しているものの、先行きについては海外経済の不確実性や、金融資本市場の変動の影響などから、依然として不透明感が続いております。

このような情勢のもと、農業機械事業におきましては、国の「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）」による機械導入が期待される中、高品質な国産飼料増産に寄与する細断型ホールクローブ収穫機等の細断型シリーズや有機肥料散布機コンポキャストが堅調に推移しましたものの、国内農業従事者の高齢化や農家戸数の減少といった構造的な要因に加え、天候不順の影響等から大型のエサづくり関連作業機の受注が減少し、国内売上高は減収となりました。海外売上高は韓国向けの輸出増加が寄与し、増収となりましたものの、農業機械事業全体の売上高としては、前年同期比25百万円減少し17億17百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

一方、軸受事業におきましては、大型軸受の受注が堅調に推移しました結果、売上高は前年同期比13百万円増し1億39百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は前年同期比12百万円減少し18億56百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

利益面におきましては、売上高の減少に加え、原材料を中心とした資材高騰や雇用・所得改善に係る人件費の増加等の影響もあり営業利益は前年同期比57百万円減少し1億99百万円（前年同期比22.3%減）、経常利益は前年同期比60百万円減少し2億12百万円（前年同期比22.1%減）、そして四半期純利益は前年同期比40百万円減少し1億47百万円（前年同期比21.6%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ2億53百万円増加し、84億58百万円となりました。これは主に未収入金が1億30百万円、有形固定資産が1億48百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ1億94百万円増加し、25億45百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が59百万円、電子記録債務が1億23百万円増加し、短期借入金も1億45百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ59百万円増加し、59億13百万円となりました。これは主に利益剰余金が89百万円増加したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、平成30年4月27日に発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想の数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	671,812	377,652
受取手形及び売掛金	1,180,884	1,302,930
電子記録債権	888,772	900,486
商品及び製品	1,031,041	1,133,380
仕掛品	137,623	153,904
原材料及び貯蔵品	308,036	339,687
未収入金	491,561	622,065
その他	16,787	12,279
流動資産合計	4,726,520	4,842,388
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	869,022	859,105
機械及び装置（純額）	451,435	570,017
土地	587,431	587,431
その他（純額）	152,927	192,928
有形固定資産合計	2,060,817	2,209,483
無形固定資産	34,129	43,691
投資その他の資産		
投資有価証券	937,937	894,867
その他	446,095	468,886
貸倒引当金	△425	△425
投資その他の資産合計	1,383,607	1,363,328
固定資産合計	3,478,555	3,616,504
資産合計	8,205,075	8,458,892
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	377,585	437,578
電子記録債務	461,805	585,760
短期借入金	417,280	272,275
未払法人税等	131,827	83,050
賞与引当金	121,336	38,066
その他	310,535	660,026
流動負債合計	1,820,370	2,076,756
固定負債		
長期借入金	58,240	11,800
退職給付引当金	454,158	438,473
役員退職慰労引当金	7,690	7,690
その他	11,088	11,088
固定負債合計	531,177	469,051
負債合計	2,351,548	2,545,808

（単位：千円）

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,350,000	1,350,000
資本剰余金	825,877	825,877
利益剰余金	3,938,668	4,028,375
自己株式	△617,620	△617,620
株主資本合計	5,496,925	5,586,632
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	337,836	307,670
繰延ヘッジ損益	—	15
評価・換算差額等合計	337,836	307,686
新株予約権	18,766	18,766
純資産合計	5,853,527	5,913,084
負債純資産合計	8,205,075	8,458,892

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自平成30年4月1日 至平成30年6月30日）
売上高	1,869,546	1,856,816
売上原価	1,214,016	1,238,308
売上総利益	655,529	618,507
販売費及び一般管理費	398,650	418,929
営業利益	256,879	199,577
営業外収益		
受取利息	19	6
受取配当金	10,883	5,976
不動産賃貸料	5,906	5,952
その他	533	2,651
営業外収益合計	17,342	14,587
営業外費用		
支払利息	93	241
不動産賃貸原価	900	1,007
売上割引	888	881
その他	16	10
営業外費用合計	1,897	2,140
経常利益	272,324	212,025
特別利益		
固定資産売却益	94	175
特別利益合計	94	175
特別損失		
固定資産廃棄損	10	243
特別損失合計	10	243
税引前四半期純利益	272,407	211,957
法人税、住民税及び事業税	103,049	75,189
法人税等調整額	△18,576	△10,583
法人税等合計	84,472	64,606
四半期純利益	187,935	147,351

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。